



会 長 函 師 義 孝
 副 会 長 石 田 喜 克
 幹 事 山 口 順 一
 例 会 日 毎 週 木 曜 日 12:30~
 例 会 場 ホ テ ル 泉 屋 2F
 事 務 所 宮 崎 県 児 湯 郡 高 鍋 町 大 字 北 高 鍋 1368-4
 ホ テ ル 泉 屋 内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 1764 回 平成 24 年 11 月 22 日 プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| 四つのテスト | 9. 会員卓話 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 山下 皓三

中部分区ガバナー補佐 池田 豊繁

2730 地区テーマ

夢・誇り・挑戦 (素晴らしいロータリーの再生)

高鍋ロータリークラブテーマ

「絆」 原点を見つめて一思いやりの心で

11月の月間テーマ

ロータリー財団月間

本日の例会案内

*会員卓話一田中春敏君

次週例会案内 ; 11 月 29 日 (1765 回)

*外部卓話一高鍋警察署刑事課長 野間剛志様

*100 万ドル

第 1763 回 例会内容

■会長の時間

副会長 石田喜克君

皆様こんにちは～初登場させていただきます。

函師会長が所要の為、本日初欠席させていただきますことを本人に代わり心よりお詫び申し上げます。

4 か月を経過したタイミングで貴重な経験をさせていただきますことに感謝申し上げます。

さらに、来年7月からの事前体験ができますことは、函師会長のご配慮であり、私の意識向上のきっかけとなる例会日となりました。

さて、先週 10～11 日の鹿児島市民文化ホールでの地区大会に会員登録 21 名をして頂き、中部分区の中でも宮崎 RC に次ぐ登録数・参加であったことに感謝申し上げます。

来年の地区大会は、宮崎県での 10 月 12～13 日の開催が予定されております。

本年度を上回る登録数・参加をお願い申し上げます。

本日は、地区大会の報告を木浦君、森本君、青木君の 3 名と時間があるようでしたら、ゴルフコンペに参加の木村君に報告を頂けるようになっております。

素晴らしい報告を期待して下さい。



最後になりましたが、先週の例会で、財団月間卓話を大変お忙しい中にみっちり、ご披露して頂きました、黒木委員長に感謝申し上げます。

今日も、ロータリーを楽しんでください。

■幹事報告

幹事 山口順一君

<文書案内>

*なでしこ 2730 募金活動のお礼 (於 ; 地区大会)

*児湯准看護学校より戴帽式のお礼

*日本ボーイスカウト宮崎連盟より助成金のお願い

*ライラ実施報告書 (CD) 送付の件

*歯車会ゴルフコンペの件

日時 平成 24 年 12 月 17 日 (月) 8:40 集合

場所 ハイビスカスゴルフクラブ



■出席報告

出席副委員長 河原好秋君

出席状況

会 員 数	49 名
出席会員数	35 名
ホーム出席率	72.92%
前々回修正出席率	85.71%



■BOX披露

親睦活動委員 橋口清和君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

黒木敏之君 高鍋高校ラグビー部県大会優勝おめでとうございます。花園での活躍をお祈りします。



木村貞夫君 秋晴れの霧島

で地区大会ゴルフ、今年は楽しくプレーしてきました。奄美中央の有村兄妹とその奥様と一緒に。又新しい親睦が生まれそうです。因みにスコアはナイショ。石田喜克君 函師会長から先程電話があり、宜しくお伝え下さいとの事でした。高鍋高校ラグビー部が2年連続20回目の全国大会出場となりました。色々ご迷惑をおかけ致します。

中武泰一郎君 母校久我山高校が22年連続38回目の花園行きを決めました。一人でひっそりと応援した甲斐がありました。

青木善明君 本日は初めての司会進行の大役を頂き有難うございます。無事できるのか不安な気持ちで、今日は少し睡眠不足です・・・最後まで頑張ります。

■地区大会報告

木浦亨英君

今回のテーマは【職業奉仕】でした。

“職業奉仕の基本理念と実践”というテーマのもと、3人のパネリストによる基調講演が行われました。3人とも企業経営手法、経営哲学に結び付けて講演されました。3人のパネリストの方が話されていたのは、それぞれ3人が違う視点からの“職業奉仕”についての話がありました。

一人目の方は倫理からの視点。

二人目の方は職業奉仕の実践からの視点。

三人目の方は100年前のアーサーフレデリックシェルドンの文献から学ぶ視点。

職業奉仕という言葉はロータリーの専門用語です。

しかしロータリークラブに入会していなくても、ロータリアンの職業奉仕のような企業管理手法を実践している企業はいくらでもあり前置きしたうえで、どこがロータリアンとロータリアンではない決定的な違いがあるのかとの問いにこう答えていたことが印象的でした。

それは、週一回の例会に参加できるか出来ないかであると。事業家と専門職、及び地域のリーダーから構成されるロータリークラブの週一回の例会において、発想の交換やアイデアの交換、己の足らざるところを他のロータリアンから学ぶ自己研鑽の場があるかどうか、それがロータリアンかロータリアンではないかの根本的な違いであると説明がありました。

その職業奉仕について、

一体、自分の為のものである職業が、人の為のものである奉仕のテーマになり得るのか？

職業を営む事、即ちお金を儲ける事が何故、世の為、人の為の奉仕となりえるのか？

この一点が解らないと、職業奉仕は永久に分からないことになる前置きされた上で、ロータリーは倫理運動の立場から愛情の世界に生きる心、即ち、世の為人の為の心をもって職業を営んでいると、その結果として信用という保護膜につつまれて長期的に安定した利潤を着々と獲得する強靱な企業体質を作り上げることができると説くのであり、その原理の総体を職業奉仕と呼んでいるとの説明がありました。少しばかり職業奉仕について言葉の持つ意味が理解出来たと思います。その講演者は、こうも付け加えられていました。週一度の例会の参加で、ロータリーのロータリーたるゆえんの“職業奉仕”の実践を学んでください。そこから職業奉仕の理解とヒントが例会参加の中にあると言われておられました。

職業奉仕の言葉の持つ意味について勉強できた非常に意義深い一日でした。

■地区大会報告

森本直樹君

ロータリーに入会させて頂き半年近くになりましたが、いまだにどんな団体で、どんな活動をしているのか分かっていませんでしたが、今回地区大会に参加させて頂き、とても勉強になりましたのでその事を紹介させて頂きます。今回のテーマは、ロータリーの4つの奉仕の中の、職業奉仕についての研修でした。職業奉仕の職業とは、自分たちが生きていくための所得を得るための手段で自分たちのためのものですが、奉仕というのは自分たち以外の人のためで、全く正反対の言葉がドッキングされているので非常に分かりにくいという事でした。職業を営む事、金を儲ける事が、人のための奉仕になるのかこの一点が分らないと、職業奉仕は永久に分らないという話でした。そこを分かりやすく次のように説明して頂きました。人間の行動パターンを考えると打算と愛情の世界があり仕事も愛情の世界に心人のためという心を持って職業を営んでいると長期的に安定した企業、私でいえば仕事をする事が奉仕につながるという事でした。その中で、日頃のロータリー活動で大切な事は、まずは例会にきちんと出席して先輩方の意見を聞いたり情報を交換したりして、アイデアを生んでいく事が重要だといわれていましたので、これからは例会にしっかり参加していきたいと思えます。



■地区大会報告

平山英俊君

地区大会について一言

大会二日目、ガバナーエレクトによる次期ガバナー補佐紹介が、さも簡単に行われたことは誠に残念である。

事務局の連絡により、我がクラブの次期ガバナー補佐の尾崎君は最前列に座り、登壇の指名を待っていた。

ところが紹介されたのはその席に立ったままであった。

他地区の次期ガバナー補佐の皆さんも、そのようにバラバラ座席の紹介で、まとまりのないものになってしまった。ガバナーエレクトも7年前はガバナー補佐として登壇、全会員に紹介された筈、それが従来のガバナー補佐の紹介であったと思う。向う一年間、ガバナーを補佐し、各クラブ訪問、又自身も4回の各クラブ例会出席等や、重責が待っている。苦勞を分かち合う立場、その最初の顔合わせ、紹介がそれで良かったのか。

ガバナーエレクトの最初の仕事が、この紹介は従来通り、整然と壇上で、お互いに挨拶し合うべきでないかと、一寸怪訝に思ったことである。

■地区大会報告

木村貞夫君

皆さんこんにちは。

今年の地区大会の報告及びクラブより只一人参加したゴルフコンペのお話をさせていただきます。

ゴルフは、鹿児島国際空港36ゴルフ場でした。今年も又楽しくゴルフをすることができました。昨年は都城のリーゼントゴルフクラブでしたが、体調不良でさんざんでした。パートナーの方々にも心配をかけてしまい、そのことがいつも心の片隅に引っかかって一年が過ぎました。医者へ行くとインフルエンザA型という事で三日間の安静を言い渡され、地区大会本会議にも出席できず帰ってきた事がまるで昨日のことのような気がします。

今年のゴルフのメンバーは奄美中央の有村さん兄弟とその長男の奥様とでしたが、明るくさわやかなメンバーと一緒に廻る事ができ、又新しい親睦が始まるような気もします。

地区大会の会場には入口に、「ロータリーは入りて学び、出て奉仕せよ」という看板が掲げてありました。三大義務の(出席をする)(雑誌の購読)(会費の納入)。

ホームクラブでも、各種大会でも、まず出席をするということが大事だと先輩諸氏から学びました。これからもゴルフにかぎらず仕事と両立が出来るよう、出席し、自分自身の心の向上に努めたいと思います。ロータリーは自分自身の一度しかない人生の修行の道場ではないでしょうか。感謝。

■地区大会報告

日高 茂君

R I 2730 地区大会に参加して感じた事で、既に発言の有ったところは割愛して少しお話させて下さい。

1. 地区大会では毎回のことでは有りますが親睦を図り、意欲を高め、奉仕の志を持ったロータリアンの仲間がこんなに多く参加していることに心強さを感じました。
2. クラブ紹介では、函師会長の言葉である「鷹山公を輩した文教の町、高鍋ロータリークラブです」は表現が簡潔・明瞭でありクラブ紹介では一番であったと思われました。
3. 姉妹地区3660 パストガバナー 金さんの日本語での挨拶は、感銘を受けると同時に、戦争で侵略された国民の強制的な外国語習得の問題について考えさせられました。

4. 地区大会では、毎回何らかのお土産が有るのに今回は無いのかと思っていましたら、何とローリーに関する文献が14冊も収録されている素晴らしいCDを頂きました。非常に良い参考資料と思われる、都合で参加されなかった皆さんも是非何方かからお借りになって一読されることをお勧めします。



会員増強優秀クラブ3位表彰 & RI 会長増強拡大賞
会員維持率100%クラブ表彰状



児湯准看護学校戴帽式 (11月9日山口幹事代表出席)